

SDS 271 製品名 シーリングテープ(5×25)

安全データシート(SDS)

1.化学品及び会社情報

化学品等の名称	シーリングテープ(5×25)
製品コード	PK040
供給者の会社名	ビルトマテリアル株式会社
住所	東京都目黒区駒場3-12-41
電話番号	03-3460-3111
ファックス番号	03-3460-3110
電子メールアドレス	-
緊急連絡電話番号	-
推奨用途	-
仕様上の制限	-

本製品の組成及び成分情報、危険有害性情報、応急処置に関する情報、取扱い上の注意事項等については、次頁以降に記載された製品製造会社の安全データシート(SDS)をご参照ください。

本SDSは、国内法等の要求から、作成および改訂時において入手可能な最新情報をもとに製造元が作成していますが、必ずしも全ての情報を網羅したものではありません。

新たな情報を入手した場合は記載内容を改訂します。また、記載のデータや危険有害性等の情報は、いかなる保証をなすものではありません。

当社が認めた仕様以外の特殊な条件で使用するときは、取扱事業者において安全性を確認してください。

安全データシート(SDS)

1. 化学品及び会社情報

化学品等の名称	シーリングテープ(5×25)
製品コード	PK040
供給者の会社名	日鉄鋼板株式会社
住所	東京都中央区日本橋本町二丁目2番5号
電話番号	03-6848-3700
ファックス番号	03-6848-3797
電子メールアドレス	-
緊急連絡電話番号	-
推奨用途	-
使用上の制限	-

本製品の組成及び成分情報、危険有害性情報、応急措置に関する情報、取り扱い上の注意事項等については、次頁以降のSDS(2項以降)に記載された内容をご参照ください。

本SDSは、国内法等の要求から、作成および改訂時において入手可能な最新情報をもとに製造元が作成していますが、必ずしも全ての情報を網羅したものではありません。
新たな情報を入手した場合は、記載内容を改訂します。また、記載のデータや危険有害性等の情報は、いかなる保証をなすものではありません。

当社が認めた仕様以外の特異な条件で使用するときは、取扱事業者において安全性を確認してください。

安全データシート(SDS)

1. 化学品及び会社情報

化学品(製品)の名称
製品名

: シーリングテープ ESH-5 (PK040)

提供者の情報

社名 : 株式会社イノアックコーポレーション
住所 : 〒446-8504 愛知県安城市今池町三丁目1番36号
担当部門の連絡先 : 発泡品事業部 ウレタン技術部
電話番号 : 0566-97-8962
ファックス番号 : 0566-98-5074
緊急連絡先電話番号 : 0566-97-8962

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理的及び化学的危険性 : 成形品のため分類基準に該当しない。
健康に対する有害性 : 成形品のため分類基準に該当しない。
環境に対する有害性 : 成形品のため分類基準に該当しない。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物・成形品の区別

: 成形品

化学名又は一般名

: 工業用シーリングテープ PK040

別名

: ポリエーテル系ポリウレタンフォームとアクリル系両面テープの複合品

成分名	CAS RN	含有量	官報公示整理番号(化審法)
ポリウレタン	9009-54-5	60~70%	(7)-857
アクリル系粘着剤	-	30~40%	-
セルロース(基材)	-	1~10%	-
紙、ポリエチレン、シリコン(剥離紙)	-	-	-

4. 応急措置

吸入した場合

: 加工によりガス、煙等が発生する場合は状況に応じて呼吸保護具を着用する。

皮膚に付いた場合

: 燃焼時等の溶解物が付着した場合は火傷に対する処置を行う。

眼に入った場合

: 直ちに清浄な水で洗い流し、目を傷つけている恐れがあるため、眼科医の診断を受ける。

飲み込んだ場合

: のどに詰まり窒息する恐れがあるため、直ちに吐き出し医師の診断を受ける。

最も重要な徴候及び症状

: 特に無し

応急措置をする者の保護

: 救助者は、状況に応じて適切な、目・皮膚の保護具、及びマスク等の保護具を着用する。

医師に対する特別注意事項

: 特に無し

5. 火災時の措置

適切な消火剤

: 大量の水、泡消火器、粉末消火器、二酸化炭素消火器等を使用する。

使ってはならない消火剤

: 特に無し

火災時の特有の危険有害性

: 燃焼、加熱等により有毒ガス(CO、CO₂)、煙を発生する事がある。

特有の消火方法

: 呼吸保護具を着用し、風上より行う。消火剤を使用し消火する。消火後は、さらに大量の水をかけ監視を行う。(消火後も内部に火種が残っていて再発火する可能性がある為)

消火を行う者の保護

: 消火作業の際は、適切な耐熱性防護着、防毒マスク等の保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

: 特に無し

環境に対する注意事項

: 特に無し

回収・除去方法

: 収集する

二次災害の防止策

: 付近の着火源となるものを除く。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意事項

: 可燃物である為、熱源や火気に近づけない(火気厳禁)。熱プレスのような高温での加工をする場合は分解ガスによりかぶれたり、吸入により異常を感じる場合があるので、十分な排気・換気装置を設ける必要がある。

保管上の注意事項

: 数量20m³以上は、指定可燃物(合成樹脂類)として消防法に定められた通りに保管する。直射日光、高温多湿を避け、過度の積載をしない。(ポリウレタンフォームは紫外線により黄変するので、その旨をご理解の上、取扱い願います。) 混合接触させてはならない化学物質の知見を有しておりません。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

: 設定されていない。

設備対策

: 加工によりガス、煙等が発生する場合は排気・換気装置を設置する。

保護措置

: 加工によりガス、煙等が発生する場合は排気・換気装置を設置する。

9. 物理的及び化学的性質

外観

: テープ・ロール状成形品

臭い

: 無臭

色

: 黒(発泡体)、乳白色・半透明(両面テープ)、白色(剥離紙)

見掛け密度

: 354g/m²(代表値)

可燃性

: あり

発火温度

: 420°C(代表値)

揮発性

: なし

自己反応性

: なし

溶解度

: 水に不溶

爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界

: 知見無し

沸点

: 知見無し

分解温度

: 知見無し

pH

: 知見無し

動粘性率

: 知見無し

蒸気圧

: 知見無し

相対ガス密度

: 知見無し

粒子特性

: 知見無し

10. 安定性及び反応性

避けるべき条件

: なし

混触危険物質

: なし

危険有害な分解生成物

: なし

自然発火性

: なし

水との反応性

: なし

安定性

: 常温で安定

11. 有害性情報

急性毒性

: 有害性を示す情報なし。

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

: 有害性を示す情報なし。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

: 有害性を示す情報なし。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

: 有害性を示す情報なし。

生殖細胞変異原性

: 有害性を示す情報なし。

発がん性

: 有害性を示す情報なし。

生殖毒性

: 有害性を示す情報なし。

特定標的臓器毒性、単回ばく露

: 有害性を示す情報なし。

特定標的臓器毒性、反復ばく露

: 有害性を示す情報なし。

誤えん有害性

: 知見無し

12. 環境影響情報

生態毒性

: 有害性を示す情報なし。

残留性・分解性

: 有害性を示す情報なし。

生体蓄積性

: 有害性を示す情報なし。

土壤中の移動性

: 有害性を示す情報なし。

オゾン層有害性

: 有害性を示す情報なし。

13. 廃棄上の注意
安全で環境上望ましい廃棄の方法 : 国、都道府県並びに地方自治体の法規及び条例を遵守して処理する。
容器・包装の適正な処理方法 : 国、都道府県並びに地方自治体の法規及び条例を遵守して処理する。
14. 輸送上の注意
国連番号 : 非該当
・荷崩れのないように確実に行う。
・直射日光等の高温を避ける。
・損傷のないように積み込む。
15. 適用法令
消防法 : 第9条の4で規定する指定可燃物に該当。条例別表の「合成樹脂類発泡させたもの」に区分される為、20m³以上を貯蔵または取り扱う場合は、所轄消防署長に届ける必要がある。
各市町村条例 : 廃棄方法
16. その他の情報
・この製品安全データシートは現時点で入手できた資料や情報に基づき、通常の実用性を対象に作成しておりますが、参考情報として提供するものであり、記載のデータや評価に関して保証をするものではありません。
・ポリウレタンフォームは事業者の実用性において固形物以外の状態にらず、かつ粉状または粒状にならない製品に該当しますので、本来SDSやラベルを提供する必要はありません。また、内容は政令の改正及び新しい知見に基づき改訂されることがあります。
・数値は品質保証値ではありません。
・本SDSはJIS Z 7253:2019に準じて作成しています。